

CPS/IoT Exhibition **CEATC JAPAN 2017**  
主催者特別企画展「IoTタウン」に出展



～出展テーマ～

デジタル × ヒューマンタッチ  
**Digital × Human Touch** の融合による  
**“新たな体験価値”の創出**

株式会社ジェイティービー（本社：東京都品川区 代表取締役社長：高橋 広行/以下、JTB）は、来る10月3日（火）から開催される「CEATC JAPAN 2017」主催者特別企画展示「IoTタウン」に出展します。

出展テーマは、「デジタルとヒューマンタッチの融合による“新たな体験価値”の創出」です。私たちが旅行・交流文化事業で培った「ヒューマンタッチ」なサービス提供のノウハウと、デジタル技術を融合し、お客様の期待を超える体験価値を提供します。

そのために、自社だけでなく社外の様々なリソースも積極的に活用するアライアンスを強化しており、この度の出展においては、今現在そして未来に向けて幅広い分野の企業や自治体と行っている様々な取り組みを紹介します。

なお、会期中に、グループ本社執行役員法人事業部長 古野浩樹によるセミナー「IoT×観光」が地域を変える～地域の課題解決につながるツーリズムの力～を開催します。

日時：10月6日（金）13時45分～14時25分 於：コンベンションホールA

今後もJTBグループは、サイバー空間とフィジカル空間（現実世界）とを融合させた取組により、人々に豊かさをもたらす「超スマート社会」（Society5.0）の実現のために、地域や社会の課題解決につながるソリューションをご提案してまいります。

<報道関係の方からのお問い合わせ先>  
JTB広報室 03-5796-5833

<出展に関するお問い合わせ先>  
株式会社ジェイティービー  
経営企画部 事業開発室 03-5796-5655  
国内事業本部 法人事業部 観光戦略チーム 03-5796-5785

■JTB 出展概要

展示会名 : CEATC JAPAN 2017 (<http://www.ceatec.com/ja/>)  
 会 期 : 2017年10月3日(火)～10月6日(金)  
 会 場 : 幕張メッセ HALL4 IoT タウン (小間番号 S30-03)

■展示ソリューション (順不同)

ソリューション名	説明
LUGGAGE-FREE TRAVEL	JTB×Panasonic×ヤマトホールディングスが大型手荷物の課題解消。訪日外国人向け「手ぶら観光支援サービス」
観光予報プラットフォーム ～Japan Voyage Navigator～	全国各地の宿泊予約の実績や、宿泊客の属性を視覚的に提供するなど、「宿泊」と「観光情報」に特化したデータプラットフォーム
Touch & Pay	「ゆび」を登録しその指紋生体認証のみで、旅のあらゆるシーンで、決済や様々なおもてなしサービスを受ける環境づくりを実現
JTB スマート決済事業	中国で5.2億人が日常利用しているALIPAYを、訪日観光時においても決済利用できる環境を整備
地域コンテンツ管理販売システム エリアゲート	自治体や日本版DMOの公式サイトで観光商品の管理販売ができるASPサービス(JTB×アソビュー)
三徳山 三佛寺 国宝 投入堂 VR+TELE POD	文化財の保存と活用を目的とし、険しい修験道を体感するVRを特別展示(機材協力:NTTドコモ)
VR 車椅子レーサー CYBER WHEEL《サイバーウィル》	パラ陸上のレースで使用される車椅子レーサーを未来型にデザイン。VRゴーグルを装着して、西暦2100年の東京を走り抜ける
空中ディスプレイ×ロボホン	誘客、販促などに幅広く使える近未来型複合ソリューション
分身ロボット「OriHime」	分身ロボット。地域包括ケア、代理旅行などでの活用が可能
リモート接客システム 対面 KIOSK	遠隔地と接続した多機能テレビシステムで接客スタイルの多様化を実現
大型空中ディスプレイ	空中映像をインタラクティブに操作できる近未来型デジタルサイネージ
TRAVEL360	VRで観光地を探索体験
カメラシェアリング	固定の専用カメラを、手元のスマートフォンで操作し撮影を行うサービス
QRトランスレーター	看板や印刷物等を簡単に多言語化できる多言語ソリューション